

■樽井藤吉 自由民権家。西南戦争から日韓合邦を呼びかけた「大東合邦論」まで、投獄繰り返しながら急進的活動。

たるいとうきち

国定忠治疎・1850＝ 大和国宇智で、材木商樽井要助の次男に生まれる。

ペリー来航・1853＝ 3歳：

安政の大獄・1859＝ 9歳：

桜田門外変・1860＝10歳：

明治維新・・1868＝18歳：_明治維新の激動を目の当たりにして商人をやめ家出、

ある人の紹介で_西郷隆盛の食客になる予定だったが、

明治6年政変 1873＝23歳：_征韓論で西郷が下野しうやむやになる。

その後、_平田派の井上頼因に国学を学び、友人と{評論新聞}を発刊して新政を批判、

西南戦争・・1877＝27歳：_西南戦争では西郷に呼応し東北地方に募兵の旅に出るも果たさず、自由民権運動に参加して左派に属し、

大久保暗殺・1878＝28歳：_征韓論を継承して、朝鮮近海の無人島を征韓の根拠地にすべく、朝鮮近海の無人島を探し、

その間に朝鮮にも立ち寄ったが、

明治14年政変1881＝31歳：_その様な島は見付からず探検は徒労に終る。

新体詩抄・・1882＝32歳：_*長崎県島原で、日本で初めて社会の名を冠した{東洋社会党}を結成するも、わずか一ヵ月で解散命令を受け、党の再建を図り活動したが、そのため一ヵ年の禁固刑に処せられる。

岩倉具視没・1883＝33歳：_*出獄後、{佐賀日報}の編集に従事し、玄洋社の平岡浩太郎らと交わって{東洋学館}を設立、また日本に亡命中の朝鮮開化派リーダーの金玉均に出会い、彼を助けて朝鮮政府打倒を目論み、朝鮮に玄洋社の浪人連中を送る計画を頭山満と立てるが、

内閣発足・・1885＝35歳：_その最中に大井憲太郎の大阪事件がおこり、その一味と疑われて投獄される。

帝国大学始・1886＝36歳：

帝国憲法発布1889＝39歳：_憲法発布で特赦後も、

_井上馨の条約改正を批判する秘密出版を行うなど、反政府活動が続けて何度か投獄され、

この間、_日韓合邦を呼びかけた先駆的著作「大東合邦論」を書くも、官憲に没収されるが、

大本教・・・1892＝42歳：_*土倉庄三郎の支援を受け、衆議院議員に当選後、

郡司千島探検1893＝43歳：_改めて漢文にして「大東合邦論」を刊行した。この年、頭山との計画が{天佑俠}として実現される。

日清戦争始・1894＝44歳：_*議員を辞した後、鉱山経営を試みたが振るわず、

日清戦争終・1895＝45歳：

八幡製鉄始・1897＝47歳：社会問題研究会に幹事として参加、

日露戦争始・1904＝54歳：

日露戦争終・1905＝55歳：

明治天皇没・1912＝62歳：

大正政変・・1913＝63歳：

ベル仁条約・1919＝69歳：福州事件に関与したりするも、_晩年は不遇で、

原敬首相暗殺1921＝71歳：

水平社結成・1922＝72歳：

関東大震災・1923＝73歳：_貧困のうちに、病没した。